

## 2022年度県有施設における温室効果ガス排出量について

### 1. 2022年度県有施設における温室効果ガス排出量

2022年度の県有施設における温室効果ガス総排出量は112,665t-CO<sub>2</sub>でした。「群馬県地球温暖化対策実行計画2021-2030」の基準年度である2013年度と比べ、19.3%減少しています。

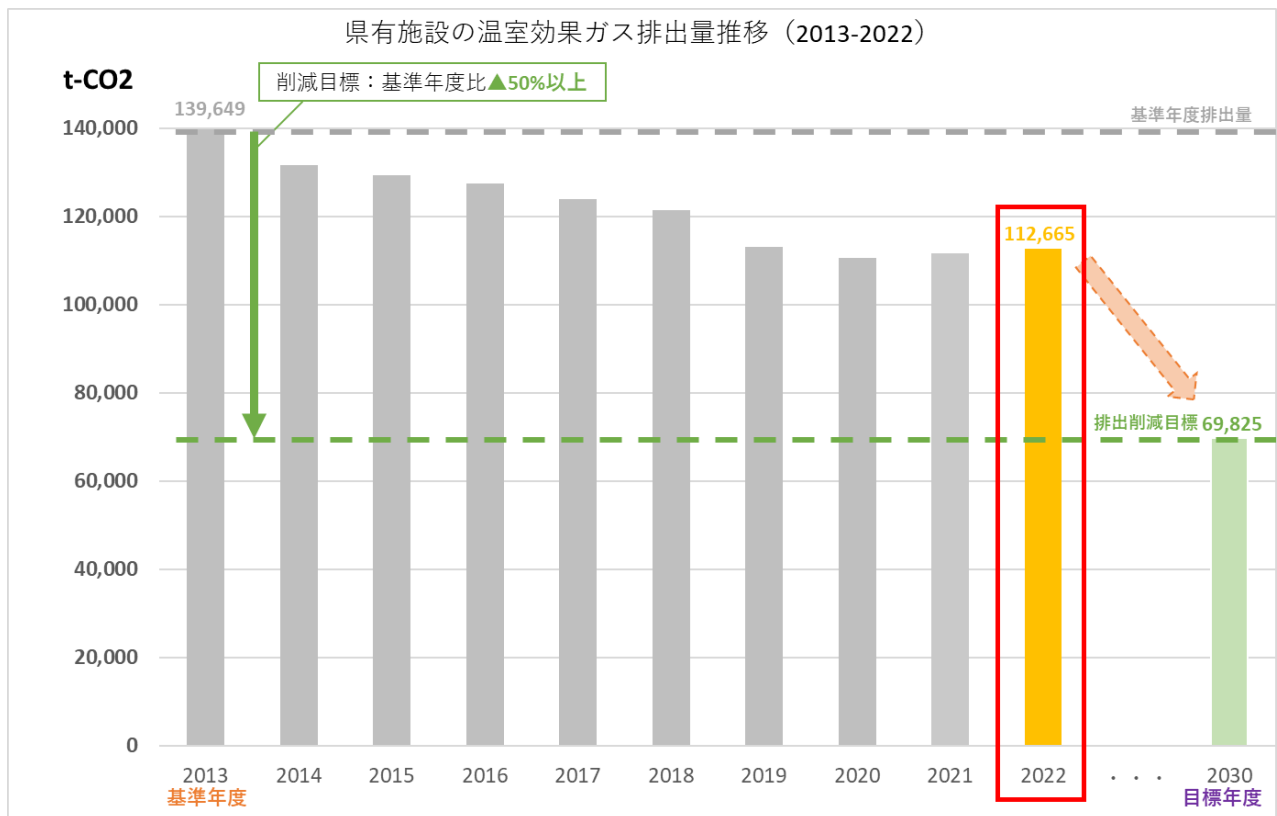


図1 県有施設の温室効果ガス排出量の推移

#### (1) 県有施設の温室効果ガス総排出量

2013年度 総排出量 (基準年度) (A)	2021年度 総排出量 (前年度) (B)	2022年度 総排出量 (C)	前年度比		基準年度比	
			増減 (C-B)	増減率	増減 (C-A)	増減率
t-CO <sub>2</sub> 139,649	t-CO <sub>2</sub> 111,593	t-CO <sub>2</sub> 112,665	t-CO <sub>2</sub> 1,072	% 0.96	t-CO <sub>2</sub> ▲26,984	% ▲19.3

## (2) 前年度比で増加した要因

エネルギー起源の温室効果ガス排出量は減少しましたが、牧場の草地改良工事等に伴い、非エネルギー起源の温室効果ガス排出量(家畜、農耕、下水処理等に伴い排出されるもの)が増加したため、県有施設全体の排出量は増加しました。

### 【参考】

#### ・主なエネルギー使用量

項目	2013年度 (基準年度)	2021年度 (前年度)	2022年度		
			前年度比	基準年度比	
電気	187,174 千 kWh	175,566 千 kWh	172,501 千 kWh	▲1.7%	▲7.8%
重油	3,580 kL	2,190 kL	2,084 kL	▲4.8%	▲41.8%
都市ガス	3,414 千 m <sup>3</sup>	3,603 千 m <sup>3</sup>	3,454 千 m <sup>3</sup>	▲4.1%	1.2%
ガソリン(車)	2,942 kL	2,158 kL	2,038 kL	▲5.6%	▲30.7%
灯油	1,916 kL	1,441 kL	1,247 kL	▲13.5%	▲34.9%

#### ・主な増加要因の使用量

項目	2021年度 (前年度)	2022年度	
		前年度比	
耕地における肥料の使用(飼料作物)	784.5 t	1812.4 t	131.0%

## 2. 今後の方針

県は、昨年末に改定した「群馬県地球温暖化対策実行計画 2021-2030(第1次改定版)」において、2030年度の県有施設における温室効果ガス排出量を、基準年度(2013年度)比で50%以上削減する目標を掲げています。また、昨年末の改定で、削減目標達成のために新築建築物のZEB化、LED照明の導入、太陽光発電設備及び蓄電池の導入、公用車における電動車の導入等の個別の目標も設定しました。今後はこれらの取組を進め、温室効果ガス削減目標の達成を目指します。

